

News Release



西日本鉄道株式会社 国際物流事業本部

http://www.nnr.co.jp/global_logistics

国内ロジスティクスセンターの2施設に 太陽光発電設備と蓄電池を導入

2024年11月20日

西日本鉄道(株) 国際物流事業本部(にしてつ)は、自社保有施設である「りんくうロジスティクスセンター」の屋上に太陽光発電設備を設置し電力供給を開始いたしました。あわせて施設内に蓄電池を導入・設置しており、再生可能エネルギーの活用に取り組んでおります。同じく自社保有の「成田ロジスティクスセンター」においても、2024年度中に同様の設備を設置・導入予定としております。

当社グループの第16次中期経営計画2024年度計画においては、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを掲げており、この度の取り組みでは災害時のBCPだけでなく、太陽光発電の再生可能エネルギーによる脱炭素化を図っております。

なお、海外においても、にしてつタイ現地法人ではバンコク本社併設倉庫の屋上に太陽光発電設備を設置し電力供給を開始しております。同社は今後新たにEVトラックの導入や、発電した再生可能エネルギー活用のためのEV充電器の設置も計画しており、グループ全体での脱炭素化実現に向けた取り組みを加速しております。

これからもにしてつ国際物流事業本部は、グローバルな物流サービスの提供を通じてサステナブルな社会システムの構築に貢献いたします。



りんくうロジスティクスセンター屋上



タイ現地法人バンコク本社併設倉庫の屋上

ご参考:

[2024年11月15日PR TIMES掲載 関連ニュースリリースはこちら](#)
[「西鉄自然電力合同会社が西鉄グループの2施設に太陽光発電設備と蓄電池を導入」](#)

この件に関するお問い合わせは、西鉄・国際物流事業本部・営業企画部(03-4332-5060)まで